

次期仙台市地域保健福祉計画の策定に向けて

令和元年 8 月 7 日
健康福祉局社会課

1. 仙台市地域保健福祉計画について

本市では平成28年3月に、平成32年度（令和2年度）末までを計画期間とする「支え合いのまち推進プランー第3期仙台市地域保健福祉計画ー」策定した。本計画は、第1期及び第2期仙台市地域保健福祉計画と同様、社会福祉法第107条に基づく「市町村地域福祉計画」として位置づけ、法律に定める事項を盛り込むとともに、平成19年8月の厚生労働省社会・援護局長通知に基づく「要援護者支援方策」や平成26年3月の同通知に基づく「生活困窮者自立支援方策」も盛り込んでいる。

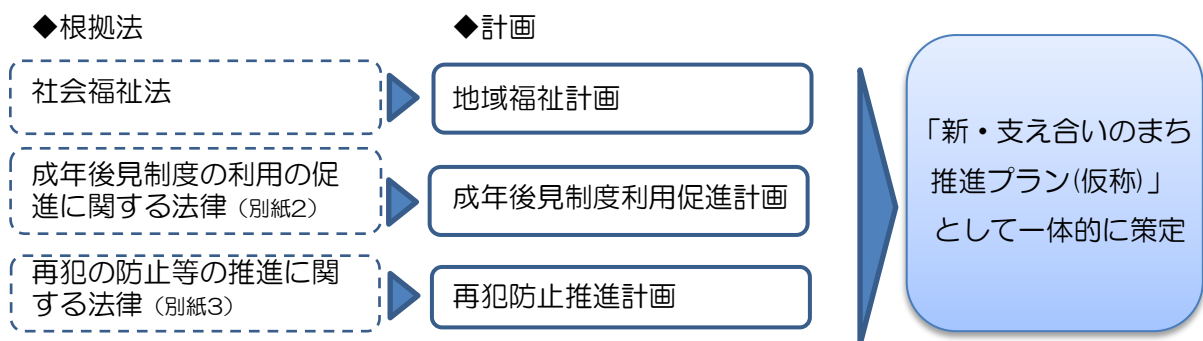
2. 次期仙台市地域保健福祉計画について（案）

(1) 概要

令和3年度からの次期計画においては、平成30年4月施行の改正社会福祉法の趣旨をふまえ、「地域共生社会」の実現に向けて、高齢者、障害者、児童その他の福祉分野における共通して取り組むべき事項等*を盛り込んでいく予定である。

また、新たに策定が求められている「市町村成年後見制度利用促進計画」や「地方再犯防止推進計画」と一体的に策定することを予定している。

*参考：別紙1「市町村地域福祉計画、都道府県地域福祉支援計画の策定ガイドライン」



今後、令和2年度末の計画策定に向け、住民同士の支え合いや関係機関による連携等について、現状や課題の把握を進めながら、本分科会にて施策の方向性等の審議を行う。

(2) 現状や課題の把握方法

- ・ 市民アンケート（資料2-2）やヒアリング，ワークショップ等の実施（詳細は今後検討）により，市民の実態や意向，地域活動者，関係機関等が抱える課題等の把握を進める。
- ・ 新たに一体的に策定することとなる「成年後見制度利用促進計画」や「再犯防止推進計画」については，仙台市成年後見サポート推進協議会に設置する「成年後見制度利用促進部会」での議論や法務関係機関等の関係者による意見交換等の実施により，課題等の把握を進める。

⇒以上の結果について本分科会に報告し，本分科会にて計画策定に係る全体的な議論を行っていく。

(3) 今後のスケジュール

- ・ 令和元年度2月頃 令和元年度第2回地域福祉専門分科会
- ・ 令和2年度5月頃 令和2年度第1回地域福祉専門分科会
（以降，5回程度開催予定）
- ・ 12月頃 パブリックコメントの実施
- ・ 3月末 新計画策定